



リハビリテーションを目指すケア — “最期までその人らしく生きる”を支える—

急性期であっても慢性期であっても、病院であっても介護施設・在宅であっても、私たちは、今どのように援助すればその人らしく生きてもらうことにつながるかを常に考えケアすることが重要ですが、業務の「効率性」をついつい優先していませんか？「患者の安全」を優先して患者のその人らしさを阻んでいませんか？本講座では、「リハビリテーション（全人間的復権）」を根本理念としたケアを教授します。**頑張りすぎなくても、患者の自立性やその人らしさを目指した援助のコツが見つかるかもしれません！！**

2019 年 12 月 14 日(土) 8 時 40 分～受付 16 時 20 分～閉会

会場：鹿児島大学医学部保健学科研究棟 601 講義室（5 階）、基礎成人看護実習室（4 階）

受講費：5370 円 受講対象：看護職・介護職・ケアマネジャーなど

申し込み〆切：12 月 10 日（火）、定員（40 名）になり次第締め切ります（先着順）

プログラム

午前の部（講義・演習 3 時間）

8:40～ 受付開始

9:00～9:10 オリエンテーション

9:10～10:20

“その人らしく生きるを支える”ケアとは

講師：丹羽さよ子

鹿児島大学医学部看護学専攻教授

10:30～12:10

“食べたい”を最期まで支える看護（講義・演習）

講師：鈴木真由美

鹿児島大学病院

摂食嚥下障害看護認定看護師

午後の部（講義・演習 3 時間）

12:20～13:20 昼食

13:20～15:00

身体力学からみたトランスファー（講義・演習）

一寝かせきりにしないために

講師：大重 匡

鹿児島大学医学部理学療法学専攻教授

15:10～16:20

“その人らしく生きるを支える”ケアの実際

講師：福山 亮太

鹿児島大学病院リハビリテーション科

16:20 閉会の挨拶

閉会

お問い合わせ先 鹿児島大学医学部保健学科

TEL/FAX 099-275-6751（丹羽）、6760（益満） E-mail: n-sayo@health.nop.kagoshima-u.ac.jp

令和元年度 鹿児島大学医学部保健学科公開講座

リハビリテーションを目指すケア ー“最期までその人らしく生きる”を支えるー

申込用紙

本紙に必要事項をご記入のうえ、**FAX**にてお申し込みください。

◆FAX : 099-275-6762

申込〆切

11月18日(月)

勤務施設名	
連絡先 : Tel	
連絡先 : Email	

受講者氏名 (フリガナ)	職種

※申込に際しご記入いただいた個人情報は、公開講座への申込の確認、連絡以外の目的には使用いたしません。

会場案内



鹿児島大学医学部保健学科研究棟

〒890-0075 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1

Access

- 市営バス18番線 / 市役所前～桜ヶ丘南
市営バス18番線 / (シャトル便) 脇田電停～桜ヶ丘
- 鹿児島交通バス14番線 / 山形屋バスセンター～大学病院前
鹿児島交通バス17番線 / 北ふ頭・鹿児島駅前～桜ヶ丘東口
鹿児島交通バス18番線 / 北ふ頭・鹿児島駅前～魚見ヶ原
鹿児島交通バス40番線 / 谷山電停・谷山駅前～魚見ヶ原
鹿児島交通バス / 鴨池～桜ヶ丘東口ないし星ヶ峯
- 市営電車 谷山線 / 脇田電停下車後、バスシャトル便
- JR九州鉄道 指宿枕崎線 / 宇宿駅下車後、バスシャトル便

駐車場

* 鹿児島大学病院の敷地内にある駐車場がご利用いただけます。保健学科研究棟周辺にも駐車場があります。

* お車でお越しの方は、駐車券を受付までお持ちください。